

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 脳波周波数分析による認知機能低下・術後リスクの予測は可能か

研究の目的

加齢や手術は認知機能低下やせん妄、うつ発症リスクとなることが分かっていますが、そのリスクを予見する方法は確立されていません。そこで、本研究は岩木健康増進プロジェクト健診参加者の方を対象に脳波や主観年齢、生活習慣、病歴、血液成分などが認知機能低下・抑うつ傾向のリスク評価に有用か検討することを目的とします。

研究実施期間： 実施許可日～2025年3月31日

対象となる方： 2022～2023年の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

以下の情報を研究責任者である工藤 隆司の責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。

先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発(承認番号:2021-166-3)」の2022年度および2023年度健診で取得されたデータ。

- ・個人記録票、DXシステム出力データ
- ・健康調査票
- ・血液検査
- ・体組成
- ・四肢血圧
- ・SF-36
- ・FFQ
- ・唾液IgA
- ・安静時唾液量
- ・感染症予防および疲労についてのアンケート
- ・認知機能検査
- ・脳波

各項目詳細は別紙 資料1

具体的には、脳波の周波数解析結果や主観年齢、実年齢、身長、体重、既往歴などの健

康調査票データ、血液検査データ等を統計学的に解析し、回帰分析、機械学習、ディープラーニングによって認知機能低下に関連する因子の検討を行います。

なお、本研究で利用する情報は、先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2021-166-3）」で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録された情報です。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

研究への利用に同意いただけない場合には、「情報利用提供停止願」をご提出ください。受領後、その方の試料・情報を対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	弘前大学医学部附属病院・麻酔科 講師 工藤 隆司 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5113（代表）
情報利用停止願 送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205